

沿岸地下水流出域におけるリン動態に関する近年の研究動向  
Current status of the research on the phosphorus dynamics in the coastal groundwater discharge area

齋藤 光代<sup>1\*</sup>; 小野寺 真一<sup>2</sup>  
SAITO, Mitsuyo<sup>1\*</sup>; ONODERA, Shin-ichi<sup>2</sup>

<sup>1</sup> 岡山大, <sup>2</sup> 広島大  
<sup>1</sup>Okayama Univ., <sup>2</sup>Hiroshima Univ.

地下水中のリンの大部分は、河川水等の地表水と異なり、生物に利用されやすい溶存態として存在し輸送される。すなわち、地下水の最終的な流出域である沿岸域の生態系に大きく影響を及ぼす可能性があり、その詳細な動態を明らかにすることは重要である。本発表では、沿岸地下水流出域におけるリン動態に関する近年の研究をレビューするとともに、今後の課題について議論することを目的とする。